

平成17年8月1日

**三井住友海上シティ生命、
変額個人年金保険の資産残高が1兆円を突破しました。**

三井住友海上シティインシュアランス生命保険株式会社（本社：東京都千代田区、共同社長：栗岡 威、三宅伊智朗 以下「当社」）では、変額個人年金保険の特別勘定資産残高が1兆円を突破いたしました。

7月末時点での変額個人年金保険の保有契約件数は104,290件、特別勘定資産残高は1兆181億円に達しております。

当社は、平成14年10月に、金融機関代理店を通じて変額個人年金保険を専門に扱う保険会社として営業を開始して以来、順調に業績を拡大してまいりました。

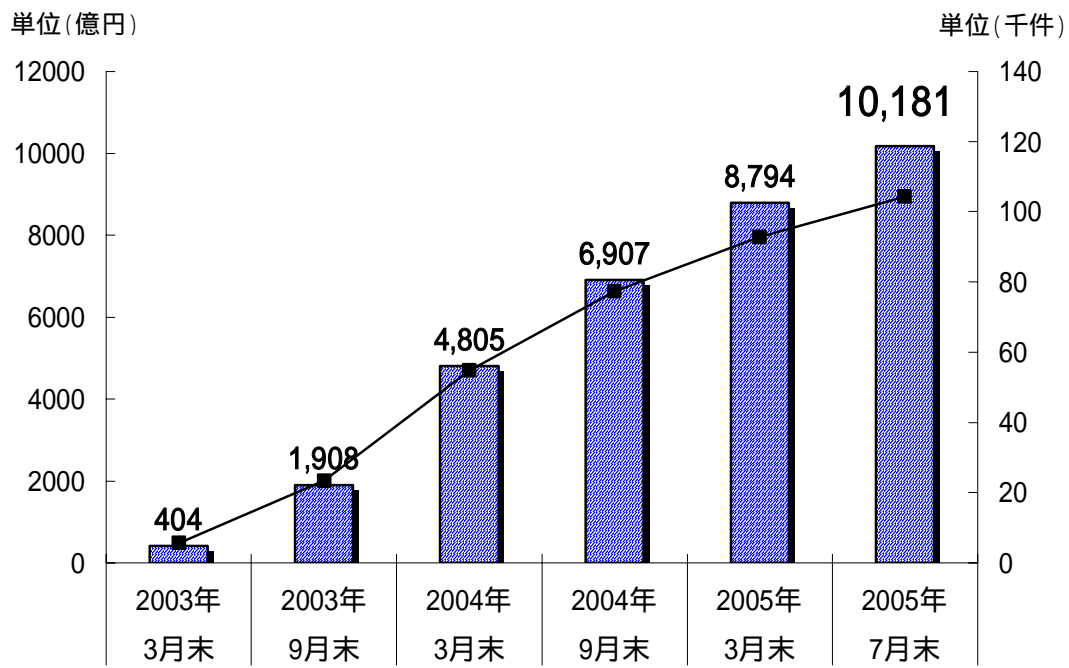
変額個人年金保険の資産残高では、日本で第二位になりますが、営業開始以来2年10カ月での残高1兆円達成は、業界最速のスピードになります。

また、本年1月から定額個人年金保険の扱いも開始し、委託代理店数ならびに販売実績を着実に伸ばしております。

当社では、今後も、金融機関との提携を一層推進するとともに、営業支援体制を強化し、お客さまの幅広いニーズにお応えできる体制を整えてまいります。

当社の個人年金保険専門保険会社としての強みを活かし、引き続き大きな成長が見込まれる個人年金保険市場の健全な発展に向けて、貢献してまいります。

[参考] 当社の変額個人年金保険の資産残高と保有契約件数推移



なお、定額個人年金保険の保有契約件数は約 5,000 件、保有契約高は約 290 億円となっております。